

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

平成30年 **2**月の安らぎ通信



建物の耐震化をすすめて、家族と財産を守れる家にしよう

耐震化を促進する3つの支援

1. 補助金がもらえる（住宅・建築物安全ストック形成事業）

対象となる住宅

交付率の上限

マンションを含むすべての住宅	耐震診断を行うと、かかった費用の最大2/3の補助金が交付される。
	耐震改修を行うと、かかった費用の最大23%の補助金が交付される。

耐震改修の補助限度（国+地方）

一戸建て住宅	82.2万円/戸※
マンション	補助対象単価（49300円/m ² ）x床面積x交付率

※但し、①と②のどちらかを地方公共団体ごとに選択

①耐震改修工事費 x 23% ②耐震改修工事費の金額に応じて20万～70万円

2. 税金が優遇される

優遇措置	対象	期間	控除額・軽減額
------	----	----	---------

所得税の軽減	2021年12月31日までに行った耐震改修工事	1年間	最大25万円 標準的な工事費用の10%相当額
住宅ローン控除 ※10年以上のローンを組んでいる場合に利用可能	・現在の耐震基準に適合させる工事で、費用が補助金を除き100万円超 ・耐震改修工事後、2021年12月31日までに居住開始	10年間	最大400万円 ローンの年末残高の1% （ローンの借入額は最大400万円）
固定資産税の軽減	2018年3月31日までに行った耐震改修工事で費用が50万円超	1年間	1/2軽減 固定資産税額（120m ² まで）の1/2

“たろうの店きごころ” 山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 2

3. 融資が受けられる

名称	利用条件	融資限度額	返済期間と金利
住宅金融支援機構 「リフォーム融資」 (耐震改修工事)	・住宅に耐震改修工事または耐震補強工事を行う ・住宅部分の床面積が50m ² 以上の住宅 など	1000万 (住宅部分の工事費80%)	・20年、または80歳までの年数のいずれか短いほう ・固定金利で、返済期間10年以内と11年以上で金利は異なる

☆家づくりにおいて重視した条件は？

耐震性に優れていること	59.9%
断熱性・気密性に優れていること	43.2%
間取り・プランが良いこと	42.2%
家事がしやすい間取りであること	38.9%
収納が充実していること	38.1%
耐久性に優れていること (住宅の寿命が長い)	34.9%
子育てがしやすい間取りであること	27.7%
設計の自由度が高いこと	26.0%

☆建物の構造や耐震性をはかる等級

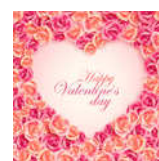
①建物構造の違い

- ・耐震構造：構造体の強度を上げて揺れに耐える。最も一般的な対策。
- ・制震構造：ダンパーなどの装置で地震の揺れを吸収し、建物の被害を防ぐ。
- ・免震構造：建物と土地の間に免震装置を備え、揺れを建物に伝えない。

②耐震等級とは

- ・耐震等級1：建築基準法と同程度の建物・・・数百年に一度発生する程度の地震（震度6～7に達する程度）に対して、倒壊・崩壊しない。数十年に一度発生する程度の地震（震度5強程度）に対して、損傷しない。
- ・耐震等級2：等級1で想定する地震の1.25倍に耐えられる。
- ・耐震等級3：等級1で想定する地震の1.5倍に耐えられる。

(2018年1月1日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



“たろうの店きごころ” 山忠木材株式会社
大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 3



住宅の耐震診断「実施せず」52% 内閣府調査

- ・内閣府は、防災に関する意識を調べる世論調査の結果を公表。
- ・住宅の耐震診断の状況を初めて聞いたところ、「実施していない」が52%。このうち、「実施する予定がある」と答えたのは4%。「実施している」は28%。
- ・「すでに診断を実施し、耐震性を有していた」人は25%。
- ・「診断を実施していないが、今後の実施予定はわからない」と答えた人は30%。
- ・大地震が起こった場合に心配なことは「建物の倒壊」が73%に上りました。
- ・「自宅や家財を対象に地震保険に加入している」が46%で前回調査から7.7ポイント増。

(2018年1月28日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



“たろうの店きごころ” 山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL06-6552-0781